

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 愛知県岡崎市立男川小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒 444-0007  
愛知県岡崎市大平町中道17

E-mail : otogawa@st.oklab.ed.jp

Website : http://www.oklab.ed.jp/otogawa/

児童生徒数：男子 302名 女子 299名 合計 601名  
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

## 1 地域の方との交流

### ◆音楽出前授業

地域で活動している音楽ボランティアグループ、ピアチェボレーによる出前授業を2年生の子どもたちが受けた。ハンドベルやリコーダーなどを使った楽器演奏を聞いたり、言葉に手拍子を合わせたりして、音楽の楽しさを学んだ。最後にみんなで合唱をして、素敵な時間を過ごすことができた。

### ◆お年寄りとの交流（昔の遊び）

男川学区に住んでいるお年寄りが、1年生に昔遊び（けん玉、こま回し、お手玉、竹馬）を伝授し、一緒に楽しんだ。子どもたちにとっては、初めてやる遊びも多かったようで、何度も練習し、コツをつかみながらだんだんとうまくなっていった。また、近くの幼稚園の年長さんたちも学校参観で訪れており、一緒になって昔の遊びを楽しむことができた。

### ◆日本動物病院福祉協会CAPPA活動出前授業

「命の大切さについて」考える機会をESD研究会が企画し、3年生を対象に実施した。活動の趣旨は、以下の2点である。

① セラピー犬の仕事を知り、人と触れ合う犬について興味・関心を高める。

② 犬の生態や正しい接し方を知り、動物愛護の心を育む。

子どもたちは、高齢者施設で犬がどんな役割を果たしているかを知ることができた。また、心音器を使って実際に犬の心音を聞く体験もした。

## 2 自然や多くの人と触れ合い、地域の良さを実感する地域学習

### ◆「がっこうの木となかよしくなろう！」 1年生

- ・校内の木の観察
- ・梅の実採集と梅ジュースづくり
- ・紅葉とどんぐりでの遊び

### ◆「生きものはっけん」2年生

- ・校区を流れる更沙川や公園で、生き物を採集

### ◆こんちゅうはかせになろう 3年生

- ・公園で昆虫採集し、標本作り
- ・オリジナル昆虫図鑑の作成

### ◆戦争体験を聞く会

- ・近所に住むお年寄りに、男川にあった空襲被害をはじめとする戦争体験を聞き、平和の尊さを実感した。

## 3 ESDの取り組みの交流会

### ◆「男川ユネスコフェスティバル」

- ・各学級での活動を発表し合い、共有。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）